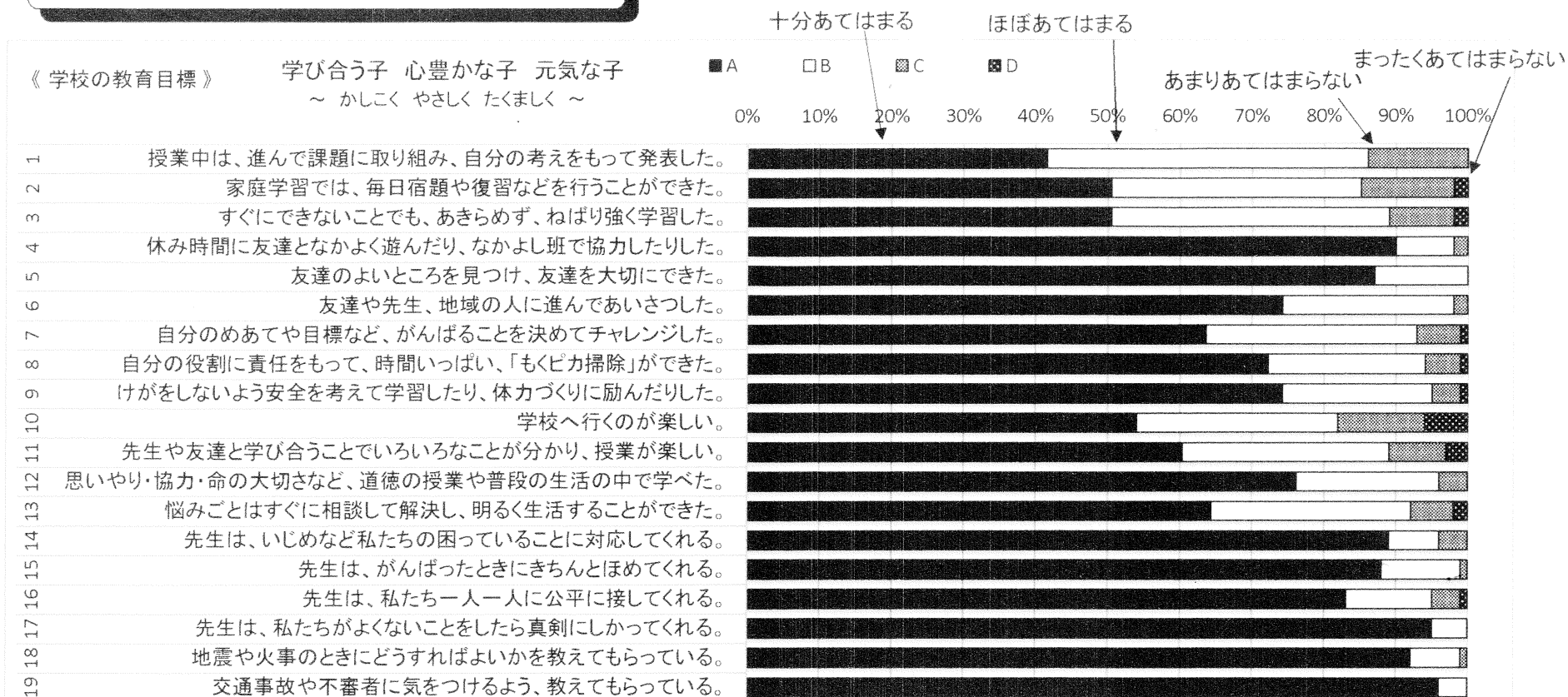


中小児童教育アンケート R5. 12 実施



3年生以上で、9月～12月の学校生活を振り返るアンケート調査を実施しました。

◇【5】「友達のよいところを見つけ、友達を大切にできた。」については、年間通して行っている『すてき見つけ』に加え、ひびきあい活動(人権週間)では、「やさしさ」や「思いやり」について、日常生活を振り返り、学級ごとに課題を明らかにして取り組みました。ほかほか言葉を意識して話したり、呼びかけの仕方を工夫したり、呼びかけられたらすぐに応えたりすることで、自分も仲間も大切にすることができました。今後も、思いやる気持ちを大切にし、助け合って生活しようとする心情を育てていきます。

◇【7】学校目標「たくましく」に関わる「自分のめあてや目標など、がんばることを決めてチャレンジした。」(今年度からの新設項目)は、前回の達成率と比較すると6P以上の上昇がみられました。自分で「やる！」と決めた目標に向けて、努力を重ね、取り組んでいく活動を全校で行いました。挑戦することを宣言することで、仲間や教師からの励ましが見られたり、達成した時には全校で紹介することで互いに称賛したりする姿が見られました。今後も、願いに向かって挑戦し続けることのできる児童の育成に努めていきます。

◆【1】「授業中は、進んで課題に取り組み、自分の考えをもって発表した。」については、前回よりも達成率が上がっているものの、まだまだ弱さを感じられます。そこで、自分の考えを少しでも表出できる姿を目指して、朝の活動で「書く」学習を取り入れています。具体的には、「テーマに沿った自分の考えを決められた時間内で書く。」という取り組みです。これらを継続して行ったり、児童の実態に応じて既習の内容を振り返る場を意図的に位置付けたりすることで、自分の考えをもって課題に取り組むことのできる児童を増やしていきます。